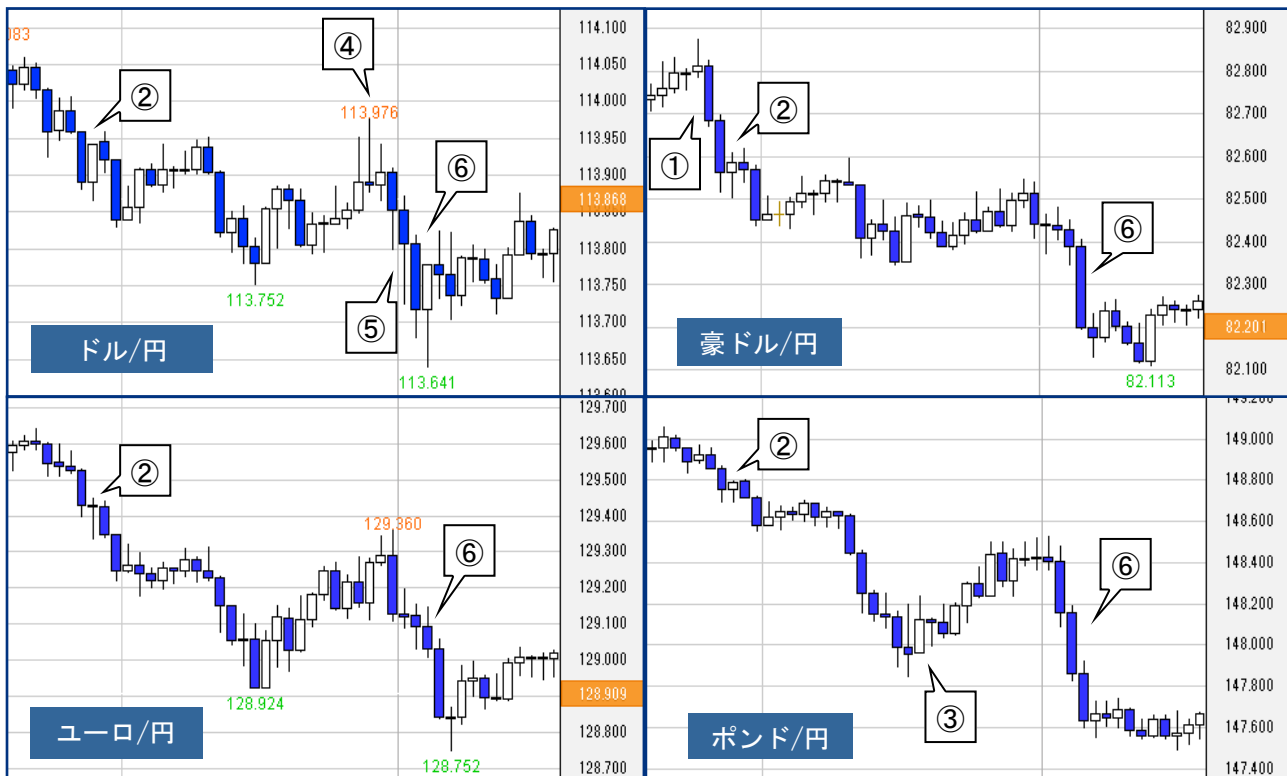


11月12日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

米副大統領の発言に注意

9日(金)の為替相場



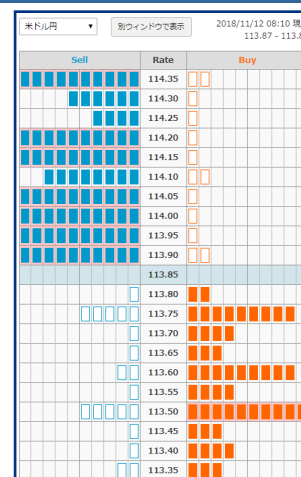
期間: 9日(金)午前7時10分~10日(土)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 豪中銀(RBA)は、「短期的に金利を変更する強い根拠はない」「インフレや雇用の見通しはある時点での利上げの可能性を意味している」「2018年GDP見通しを3.25%から3.5%へ上方修正」「2019年インフレ見通しを2.0%から2.25%に引き上げ」などを主な内容とする四半期金融政策報告を発表した。
- ② 日本株が下げ幅を拡大し、上海株も安寄りする中、リスク回避の円買いが優勢となり、クロス円やドル/円に下落圧力がかかった。なお、中国10月消費者物価指数は前年比+2.5%と予想通りに前月から横ばいとなり、同生産者物価指数は前年比+3.3%と予想通りに前月(+3.6%)から減速した。
- ③ 英7-9月期国内総生産(GDP)は前年比+1.5%と、予想通りに前期(+1.2%)から加速。また、英9月鉱工業生産は前月比±0.0%ながらも予想(-0.1%)を上回った。その他、英9月貿易収支は97.31億ポンドの赤字となり、予想(113.95億ポンドの赤字)ほど赤字が膨らまなかった。
- ④ 米10月生産者物価指数は前月比+0.6%、前年比+2.9%と予想(+0.2%、+2.5%)を大幅に上回る伸びとなった。また、食品とエネルギーを除いたコア指数も前年比+2.6%と、予想(+2.3%)を大きく上回った。
- ⑤ 米11月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値は98.3となり、前月(98.6)から小幅に低下したが、市場予想(98.0)は上回った。
- ⑥ 原油価格の下落や中国生産者物価指数の鈍化を嫌気して米国株が下落すると、円買いが一段と強まり、ドル/円やクロス円が続落。ポンド/円については、ジョンソン英運輸相がメイ首相の欧州連合(EU)離脱=Brexit案に反対するとともに、国民投票の再実施を求めて辞任した事も重しとなった。

9日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22250.25 ▼236.67	5921.849 ▼6.387	2598.872 ▼36.760	7105.34 ▼35.34	11529.16 △1.84
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25989.30 ▼201.92	0.1230% △0.0010	2.758% △0.002	1.491% ▼0.074	0.407% ▼0.051
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.9241% ▼0.0409	3.1819% ▼0.0554	60.19 ▼0.48	1208.60 ▼16.50	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.400-114.200	128.400-129.400	81.800-82.600	146.600-147.800

【ドル/円】

9日のドル/円は114円台を維持できずに小反落。もっとも、ユーロやポンドに対するドル高圧力の影響から下値も堅く、原油安・株安・米長期金利低下という逆風の中でも113円台後半で下げ渋った。本日は祝日の関係で米国債市場が休場となる他、米経済指標の発表もない。ドル/円相場の手掛かりは限られる公算で、値動きも限られそうだ。ただ、先月の対中強硬発言が物議を醸したペンス米副大統領が来日中につき、念のため発言に注意しておきたい。貿易摩擦問題に絡む突発性の発言には市場が敏感に反応する可能性があるだろう。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/12(月)	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(5-10年)	—	—
	18:00		(ユーロ圏)デギンドスECB副総裁、講演	—	—
	28:30		(米)デイリー・サンフランシスコ連銀総裁、講演	—	—
11/13(火)	09:30		(豪)10月NAB企業景況感指数	15	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com